

# 年頭のごあいさつ



中野市長  
小田切 治世

新年明けましておめでとう  
ございます。

新しい年を迎え、市民の皆様のご健勝を心からお喜び申し上げます。

さて、社会経済および社会構造の大きな転換期を迎え、自治体は、自己決定・自己責任の原則のもと、地域における行政を主体的かつ総合的に展開し、行政の効率化や財政の健全化などに主眼を置いた運営を進めることが強く求められています。

本市においても、平成19年度に策定した前期基本計画の事業成果や社会経済情勢の変化などを踏まえ、後期基本計画の計画年度を1年前倒しして、平成23年度からの6カ年計画として策定作業を進めており、目標とする都市像であ

る「緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち」を目指して、さまざまな施策に取り組んでいます。

また、急激に進む円高により、日本経済をはじめ当市の産業も大きな影響を受けたところですが、中小企業者の皆様に對して、緊急で低利な融資、経営安定と経営基盤強化の支援などを一昨年末から引き続き行つてまいりました。

今後の市政運営については、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを基本とし、厳しい行財政状況の中で、必要・不可欠なハード事業を行いながら、市民生活に密着したソフト事業に重点を置いた政策を進めてまいりたいと考えています。

中でも、教育の振興については、昨年、教育懇話会で頂いた貴重なご意見を踏まえ、今後の教育行政について検討してまいります。

また、経済の振興については、「売れる農業」を推進し、生産者の立場に立った施策を行い、加えて、昨年2月に完成した土人形絵付け体験

室の活用と陣屋前広場の整備に取り組み、これらを基点として地域の活性化に努めてまいります。

さらに、市有施設の整備と市有地の利活用や、旧中野高校跡地利活用についても、住民懇談会やパブリックコメントを通じて頂いたご意見、ご要望を踏まえた上で、更に検討を進め、もう少し時間をかけて判断してまいりたいと考えています。

さて、本市を練習本拠地とするBCリーグ長野県民球団「信濃グランセローズ」は、今シーズンで5年目を迎えます。発足以来、選手たちは、地域社会の一員として地域に大きな活力を与え、その勇姿は、青少年の健全育成にも効果をもたらしています。

選手たちは、本市で生活をしている中野市民でもありませんので、市をあげて応援してまいりたいと考えています。

また、4月の開幕に向けて、市内の各施設で厳しいトレーニングを積んでいます。皆様からも、夢を持ち挑戦を続ける選手たちに大きな声援をお願いたします。

結びに、本年が皆様にとって良き年でありますことを心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

# 中野市水道ビジョンを策定

安全な水の継続的な供給を目指します



対する水の安全性・安定性の確保や利用者へのサービス改善など多様な課題が存在する中、「なかのし」の水道を基本理念として「中野市水道ビジョン」を定めました。

安	安定した水道水の提供	安定
環	環境にやさしい水道	環境
心	飲み続けていける安全な水道水の供給	安心
持	将来まで守り続ける健全経営	持続

この「なかのし」の4つを柱として、水道の施設・設備が健全な機能を発揮し、安全な水を継続的に供給できることを基本目的に施策を進めていきます。詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ先  
市役所上下水道課上下水道係  
☎22111 (内線282)

この「なかのし」の4つを柱として、水道の施設・設備が健全な機能を発揮し、安全な水を継続的に供給できることを基本目的に施策を進めていきます。詳しくは、お問い合わせください。

# 12月の市議会定例会報告



11月29日から12月14日まで、16日間の会期で開催されました。この議会では、条例案5件、予算案9件、事件案3件のあわせて17件が審議され、いずれも原案どおり可決となりました。また、議員提案による意見書などについても審議されました。ここでは、主な内容をお知らせします。

## 条例

「中野市情報通信施設条例等」の一部改正  
機器の老朽化に伴う一部業務の廃止、また、ケーブルテレビにおける地上デジタル放送のアナログ方式変換による再送信の暫定導入に伴い、所要の改正を行いました。

「中野市特別職の職員等の給与に関する条例」の一部改正  
特別職の国家公務員の給与改定の内容を踏まえ、市長、副市長、教育長、議会議員の期末手当の額を減額するため、所要の改正を行いました。

「中野市一般職の職員給与に関する条例等」の一部改正  
人事院および長野県人事委員会の勧告を踏まえ、一般職の職員の期末手当および勤奨手当の減額、一部職員の給料月額引き下げ、職員が所有する住宅に係る住居手当の廃止などに伴い、所要の改正を行いました。

「中野市水道事業の設置等に関する条例」の一部改正  
倭北部簡易水道事業と北部簡易水道事業の統合に伴い、所要の改正を行いました。

「中野市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例」の一部改正

## 補正予算

一般職の職員と同様、職員が所有する住宅に係る住居手当を廃止することに伴い、所要の改正を行いました。

《一般会計》  
平成22年度の一般会計予算から82229万6千円を減額し、補正後の予算総額を206億2437万9千円としました。主な歳出の内容は次のとおりです。

《議会費》●議会費で議員期末手当387万円を減額  
《総務費》●一般管理費で産業公社運営補助金669万円を増額●財政調整基金積立金918万9千円を増額●市議会議員一般選挙費で選挙事業費550万9千円を減額

《民生費》●障害者福祉費で共同生活介護給付費等各種扶助費1704万9千円を増額●老人医療費で821万9千円を増額●保育所費で嘱託保育士報酬1636万9千円、臨時保育士賃金1310万円、幼稚園就園奨励費補助金431万9千円を増額●扶助費で生活保護扶助費2670万円を増額

《衛生費》●保健衛生総務費で国民健康保険事業特別会計繰出金383万9千円を減額●予防費で予防接種委託料

450万円を増額●環境衛生費で北信保健衛生施設組合分担金1億4432万9千円を減額●清掃総務費で北信保健衛生施設組合分担金3880万9千円を減額

《労働費》●労働諸費で中野地域職業訓練センター取得費1902万9千円を追加

《農林水産業費》●市単水利費で水路改修工事費1700万円を追加

《商工費》●まちづくり推進費でトイレ棟建設工事費等整備事業費1012万9千円を増額

《土木費》●雪寒対策事業費で除雪車両購入費1522万9千円を減額●交通安全対策特別事業費で交差点照明灯設置工事費200万円を追加

●公園管理費で遊具修繕料200万円を増額

《教育費》●小学校教育振興費で教師用教科書及び指導書購入費2904万9千円を追加

●文化財保護費で山田邸公共下水道接続工事費105万円を追加●文化センター費で遊具改修工事費220万9千円を追加

《特別会計》  
《国民健康保険事業》●総務費で職員人件費383万9千円を減額

《老人保健医療事業》●医療諸費で医療給付費892万9千円を増額

《介護保険事業》●総務費で職員人件費724万9千円を減額●地域包括支援事業費で職員人件費830万9千円を増額

《社会就労センター事業》●総務費で職員人件費179万9千円を減額

《下水道事業》●下水道費で職員人件費140万9千円を増額、処理施設および管路施設に係る改修工事費など1460万円を増額

《農業集落排水事業》●農業集落排水事業費で職員人件費639万9千円を減額、処理施設、管路施設に係る改修工事費など653万9千円を増額

《企業会計》  
《水道事業》●水道事業費用で職員人件費1502万円を減額●資本的支出で職員人件費92万円を減額

## 指定管理者の指定

中野市民体育館ほか17施設および一本木公園ほか2施設の指定管理者の指定について、議会の議決を得ました。

## 財産の取得

草間山土地利用促進事業に伴い認定した市道3路線について、築造工事を実施するため、道路用地を取得します。